

さいたま市明推協推進員等意識調査 結果報告書

平成 24 年 3 月

さいたま市明るい選挙推進協議会
さいたま市選挙管理委員会

目 次

はじめに	1
1 . 調査の概要	2
(1) 調査の方法	
(2) 回収状況	
(3) 回答者の属性	
2 . 意識の分析	3
Q 1 ~ Q 5	3
Q 6 ~ Q 7	4
Q 8 ~ Q 10	5
Q 11 ~ Q 12	6
Q 13 ~ Q 15	7
まとめにかえて	8
資料データ	
調査票・単純集計結果	9
クロス集計結果	17

「さいたま市明推協推進員等意識調査結果報告書」

はじめに

さいたま市明るい選挙推進協議会は、合併後の平成 16 年(2004 年)に発足した。現在の推進員数は 1,000 名を越え、選挙時の啓発のみならず、通常時においても活発な活動が展開され続けており、さいたま市の協議会は全国的にも注目をされる存在となっている。

今回、発足 8 年目をむかえ、明推協活動の参考とするべく、市内の全推進員を対象とした悉皆の意識調査を実施するに至った次第である。

折しも、総務省においては、平成 23 年度に「常時啓発事業のあり方等研究会」が開設され、一年間の議論を経て最終報告書が発表された。同報告書では、主権者教育という新たなステージにおいて、「地域の協議会が、これまでに果たしてきた役割に加え、時代に即した新しい役割を積極的に担っていくこと」を求めている。

今回の調査結果をもとに、われわれさいたま市における今後の明るい選挙推進活動のあり方を、推進員のみなさまと一っしょに考えていきたいと思う。

平成 24 年 3 月

さいたま市明るい選挙推進協議会会長
松本 正生

1. 調査の概要

(1) 調査の方法

今回の調査は、平成 23 年 7 月、市内 10 区の明るい選挙推進協議会の推進委員・推進員全員(1,023 名)を対象に実施した。実査の方法としては、調査票を郵送し回答記入済みの調査票を返送してもらう郵送方式、ないしは調査票を手渡し、回答記入済みの調査票を回収する留置回収方式を採用した。

(2) 回収状況

期間内に返送された有効回答は、804 件で 79%に相当する。この種の調査としては非常に高い回収率を得た。各区ごとの回収状況は以下の通りである。

	(送付数)	(返送数)	(回収率)
西 区 :	9 2	8 3	9 0 %
北 区 :	8 1	7 2	8 9 %
大宮区 :	1 2 0	9 7	8 1 %
見沼区 :	1 5 7	9 1	5 8 %
中央区 :	1 1 4	9 7	8 5 %
桜 区 :	1 2 1	9 0	7 4 %
浦和区 :	5 4	4 6	8 5 %
南 区 :	2 1 0	1 6 5	7 9 %
緑 区 :	3 4	3 1	9 1 %
岩槻区 :	4 0	2 7	6 8 %
区不明 :		5	
計 :	1,023	804	79%

(3) 回答者の属性

年齢構成は以下の通りで、20代(0人)、30代(5人)、40代(21人)で計3%(26人)に過ぎず、これに50代を加えた60歳未満の合計も13%(103人)にとどまる。一方、60以上は全体の86%(688人)を占め、このうち70以上49%(397人)と全体の半数を構成している。

20代：0% (0人) 30代：1% (5人) 40代：3% (21人) 50代：10% (77人) 60代：36% (291人) 70以上：49% (397人)

男女構成は、男性59%(474人)、女性40%(319人)と男性がやや多くなっている。

次いで、「明推協」の推進員としての経験年数を見ると、「2年未満」、「2～4年」、「4～6年」、「6年以上」がそれぞれほぼ1/4ずつで、均等な割合を占めている。また、「(区の)明推協」における肩書きについては、会長や理事などの役職者が11%(90

人)、推進委員・推進員が85%(681人)となっている。

2. 意識の分析

以下、意識調査の結果を質問順に見ていきたい。

Q1. 「あなたが明るい選挙推進協議会(以下、明推協)の推進委員・推進員(以下、推進員)となられたきっかけは何ですか。」

「自治会・町内会による推薦」が75%と圧倒的多数を占め、「所属団体による推薦」が16%でつづいている。「自分で応募」は、わずか2%に過ぎない。

Q2. 啓発活動への参加状況について(昨年度以前に推進員となった723人対象)

(1) 「各区で実施している各種の啓発事業への参加」

「ほとんどの活動に参加している」34%、「ある程度参加している」40%で合計74%を占めている。一方、「全く参加していない」は9%となっている。

(2) 「選挙時に駅やスーパーなどで、ウェットティッシュなどを配付する啓発活動への参加」

「ほとんどの活動に参加している」36%、「ある程度参加している」29%を合わせて65%となっている。ただ、「参加していない」も「全く」と「あまり」を合計すると35%を占めており、「全く参加していない」人も18%と2割近く存在する。

Q3. 「あなたの区の明推協活動の現状について」

「多くの人が積極的に参加している」と「半数程度が積極的に参加している」の合計が53%を占めている。ただ、「わからない」も30%と相応の比率となっている。

Q4. 「あなたは、年1回発行の『明推協たより』を読まれていますか」

「毎年読んでいる」45%と「読んだことはある」37%を合わせて82%を占めている。しかしながら、推進員の中でも「全く読んでいない」や「見たことがない」人が16%存在する。

Q5. 「明推協の活動のうち、あなたが関心のあるものはどれでしょうか」(複数回答)

「ウェットティッシュなどの物品配付」33%、「話し合いなどの学習活動」32%の2つの割合が高く、「明推協たより、ポスター作成などの広報活動」、「啓発事業の企画・運営」が24%で次いでいる。

Q6.「区の明推協の活動に関して、投票率の向上に対してどれほど役立っていると思いますか」

「区民まつり等での啓発活動」、「ポスターコンクール作品の展示」、「政治講演会の実施」、「中学校等への投票機材の貸出し」、「啓発物品の作成と配付」の5項目について、それぞれ評価を聞いた結果、「役立っている」と「ある程度役立っている」とを合計した肯定的な評価は「政治講演会の実施」が67%で最も高く、「ポスターコンクール作品の展示」65%、「区民まつり等での啓発活動」63%、「啓発物品の作成と配付」61%も、すべて6割を上回っている。ただ、「政治講演会」を除く上記3項目については、「役立っていない」と「あまり役立っていない」を合計した否定的な評価も、それぞれ約3割を占めており、当事者の中にも活動の効果に関する疑問が存在していることを確認できる。なお、「中学校等への投票機材の貸出し」の肯定的評価が51%と他に比べて低いのは、「実施していない」が13%を占めていることが要因であると推測される。

Q7.「区の明推協の活動について、それぞれ、『そう思う』、『そう思わない』で選んでください」

「所属する区の明推協は、外部の人たちとの交流がさかんである」

「活動内容の決定には、推進員等の意見がよく反映されている」

「活動内容について、推進員等同士の話し合いがよくもたれている」

「区の明推協においては、推進員間の相互の信頼関係が構築されている」

「区の明推協の活動では、推進員等の間の役割分担がはっきりしている」

上記5項目について、個別に評価を聞いた結果は、いずれも否定的な評価が肯定的評価を上回っており、芳しくない。特に、「所属する区の明推協は、外部の人たちとの交流がさかんである」、および、「活動内容について、推進員等同士の話し合いがよくもたれている」に関しては、「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が、それぞれ69%、66%と2/3を占めている。また、「活動内容の決定には、推進員等の意見がよく反映されている」も否定的評価が5割を上回る。いずれにせよ、組織内部の交流や意思疎通が課題であることが示唆されよう。

一方、属性別のクロス集計結果からは、経験年数や肩書きによる受け止め方の相違が明らかとなる。「活動内容の決定には、推進員等の意見がよく反映されている」、「活動内容について、推進員等同士の話し合いがよくもたれている」、「区の明推協においては、推進員間の相互の信頼関係が構築されている」などに関して、「2年未満」、「2～4年」、「4～6年」、「6年以上」と推進員の経験年数が増加するにつれて肯定的な評価も上昇する傾向が、逆に言えば、経験年数の減少につれて否定的評価が増大する傾向が確認できる。「(明推協における)肩書き」に関してはさらに相違が顕著となり、例えば、「活動内容の決定には、推進員等の意見がよく反映されている」を見ると、「そう思う」の割合は、「推進員」では36%にとどまるのに対して、「会長・副会長・理事・

事」では60%に達している。「そう思わない」は逆の傾向を示すことは言うまでもない。また、「活動内容について、推進員等同士の話し合いがよくもたれている」についても、一般の推進員における「そう思う」が24%「そう思わない」が70%に対して、会長・理事などの役職者では「そう思う」が48%と一般推進員の2倍になっている。ゆるやかなボランティア組織にもかかわらず、明推協内での役職者と一般推進員との間に存在する認識ギャップは、やや気に掛かる傾向と捉えざるを得ない(属性別のクロス結果については、後掲の集計表を参照されたい)。

Q8.「あなたが、区の明推協の活動を通じて得られたものは何でしょうか。それぞれについて、『そう思う』、『そう思わない』で選んでください」

「地域における人間関係が広がった」

「地域における様々な活動への参加が増えた」

「地域の問題への関心が高まった」

「投票参加への意欲が向上した」

「さいたま市政に対する関心が高まった」

上記5項目を個別に聞いた結果、とりわけ、「投票参加への意欲が向上した」と「さいたま市政に対する関心が高まった」に関する肯定的評価が高く、「そう思う」と「ある程度そう思う」の合計比率は、それぞれ79%、73%を占めている。「地域の問題への関心が高まった」、「地域における人間関係が広がった」についても、肯定的評価が5割を上回る。なお、「地域における様々な活動への参加が増えた」に関しては、「あまり」を合わせた「そう思わない」比率が52%と多数となっている。推進員の高齢化を示唆しているのであろうか。

Q9.「区の明推協活動について、あなたはどの程度満足していますか」

「ある程度」を含めた「満足している」の比率が58%と多数を占めるが、「あまり」を合わせた「満足していない」割合も35%となっている。

属性別のクロス集計結果を見ると、先にQ7で確認したような経験年数や肩書きによる顕著な相違は存在しない。経験年数については、2年未満から6年以上まで、いずれもおいても満足派が多数を占めている。肩書きに関しても、役職者のみならず一般推進員でも満足派が5割を上回っている。やや安心する結果と言えよう。

Q10.「市と区の明推協の関係について、あなたはどのように考えますか」

「市と区で連携して活動していくべき」が47%と半数近くを占め、「区独自で活動していくべき」は16%にとどまる。なお、「よくわからない」も32%を占めている。

Q11.「明推協について、投票率向上に向け、あなたはどのような手法がよいとお考えですか。それぞれについて『そう思う』、『そう思わない』で選んでください」

「幅広い年齢層で推進員等を構成する必要がある」

「公募の推進員等を増やす必要がある」

「地区別に組織を分割し、活動を行う必要がある」

「推進員等同士のコミュニケーションを増やす必要がある」

「推進員等の会費制により、活動を行う必要がある」

「活動の企画について、推進員等が自主的に行う必要がある」

「推進員等が明推協の活動について、学習を行う場が必要である」

「未成年（中学生・高校生）や大学生にも推進員等に参加してもらうことが必要である」

上記8項目に関して個々に聞いた結果、最も必要性の高い手法としてあげられたのは「幅広い年齢層で推進員等を構成する」で「そう思う」と「ある程度そう思う」の合計が85%に達している。次いで「推進員等が明推協の活動について、学習を行う場が必要」の72%、「推進員等同士のコミュニケーションを増やす」の65%、「公募の推進員等を増やす」の61%などとなっている。反対に、「推進員等の会費制により、活動を行う」は「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が71%と賛同が得られなかった。一方、「活動の企画について、推進員等が自主的に行う」と「未成年（中学生・高校生）や大学生にも推進員等に参加してもらう」の2つについては、賛否が拮抗している。

属性別にブレークダウンすると、「そう思う」という必要性の認識の高かった「幅広い年齢層で推進員等を構成する」、「推進員等が明推協の活動について、学習を行う場が必要」、「公募の推進員等を増やす」などについては、明推協活動の経験年数、役職の有無、あるいは年齢などにそった相違はほとんど見受けられない。したがって、こうした認識は属性の別なく推進員全体に共有されていると言えよう。なお、評価の分かれた「活動の企画について、推進員等が自主的に行う」に関しては、一般の推進員に比べて役職者の方が「そう思う」とする比率が高くなっており、肩書きによる相違が存在している。

Q12.「あなたは、次の制度や組織、団体について、どの程度信頼していますか。それぞれについて1つ選んでください」

「選挙制度」、「政党」、「国会」、「中央省庁」、「マスコミ」に関しての信頼度を聞いた結果、「信頼できる」が「信頼できない」を上回っているのは唯一「選挙制度」のみで、他はすべて「信頼できる」の方が下回っている。とりわけ、「国会」は「あまり信頼できない」と「ほとんど信頼できない」の合計が65%と最も高く、「政党」、「マスコミ」についても、それぞれ58%、56%と否定的評価が高い。「国会」や「政党」を批判

する「マスコミ」についても信頼度が低いという結果は興味深い。

なお、埼玉大学社会調査研究センターが同時期の2011年5月に実施した「さいたま市民政治意識調査」においても、Q12と同一の質問を採用したが、上記の結果と同じ傾向が確認されている。

Q13.「今年3月に行われた統一地方選挙の啓発活動において、あなたが見たり聞いたりしたのがありますか。あるものすべてを選んでください」

10個の項目を例示し尋ねた結果、「『市報さいたま』、『彩の国だより』等の広報誌での啓発」が75%と最も多く、「駅前などでの街頭啓発」の58%、「市・区役所・街頭啓発時等で配付される啓発チラシ・啓発資材」の53%が続くが、半数を上回るのはこれら3つのみである。

Q14.「投票率が低い原因について、そうだと思うものすべてを選んでください」

10個の項目を例示し聞いた結果、「投票しても世の中が変わらないと思っている人が多い」が77%と最も多く、「政治に関心や興味のない人が多い」の69%、「支持する政党や候補者のない人が多い」の63%が次いでいる。「魅力ある候補者がいない」という政治家の責任に帰す回答も62%を占めるものの、上位には、有権者自身の問題と捉える回答が並んでいる。

Q15.「選挙を棄権することについて、次のどれに近い考えをお持ちですか」

5つの選択肢のうち1つの選択を求めた結果は、政治や政治家の現状はともかく、「(やはり)棄権はいけない」とする回答が76%を占めており、先のQ14の回答結果と整合する。

まとめにかえて

今回の意識調査の最も大きな特徴は、その回収率にある。8割という数値は、これまで同種の調査を実施した他の自治体には見られない高い比率であり、この事実こそが、さいたま市明るい選挙推進協議会の活力の証である。

先にも指摘したように、いくつかの質問回答に関して、役員と一般推進員との間の認識の相違が確認された。ただ、これとて、いまだ活動経験も浅く、明推協組織にもそれほどアイデンティティを持たない大多数の推進員の方々が、こぞって調査に回答してくれたことの裏返しの結果に他ならない。8割というきわめて高い回収率を得たこと、これが今回の調査の一番の収穫である。

さはさりながら、調査結果は、われわれさいたま市明推協の今後への課題も示唆している。(1)推進員相互のコミュニケーションをはかること、(2)幅広い年齢層の参加を確保すること、(3)街頭でのティッシュ配りにとどまらず、より効果的な啓発活動を展開することなどは、多くのメンバーが共有する認識であろう。

先に紹介した総務省の研究会報告では、未来の有権者である若者への主権者教育の重要性が強調されている。これも地域の協議会が担うべき課題であるが、そのためには、学校との連携も求められるであろう。われわれに期待される役割は大きい。

「さいたま市明推協推進員等意識調査」調査票・単純集計結果

回答は、当てはまる番号に をつけていただくものと、ご意見等を記入していただくものがあります。記入は鉛筆又は黒ボールペンでお願いします。
名前をお書きになる必要はありません。

N=804

Q1 あなたが明るい選挙推進協議会(以下、「明推協」という。)の推進委員・推進員(以下、「推進員等」という。)となられたきっかけは何ですか。当てはまるものを1つ選んでください。

無回答 7 無効 3

1	自治会・町内会による推薦	600	75%	3	自分で応募	13	2%
2	所属団体による推薦	126	16%	4	その他(55	7%

昨年度以前に推進員等に就任された方にお聞きします。

N=723

Q2 - 1 啓発活動への参加状況について、当てはまるものを1つ選んで番号に をつけてください。

(1) 各区で実施している各種の啓発事業への参加 無効 3

1	ほとんどの活動に参加している	245	34%	3	あまり参加していない	123	17%
2	ある程度参加している	287	40%	4	全く参加していない	65	9%

(2) 選挙時に駅やスーパーなどで、ウェットティッシュなどを配布する啓発活動への参加 無効 3

1	ほとんどの活動に参加している	261	36%	3	あまり参加していない	122	17%
2	ある程度参加している	208	29%	4	全く参加していない	126	18%

今年度から初めて推進員等に就任された方にお聞きします。

N=73

Q2 - 2 啓発活動への参加について当てはまるものを1つ選んで番号に をつけてください。

(1) 各区で実施している各種の啓発事業への参加 無効 3

1	ほとんどの活動に参加したい	15	21%	3	あまり参加したくない	12	16%
2	ある程度参加したい	40	55%	4	全く参加したくない	3	4%

(2) 選挙時に駅やスーパーなどで、ウェットティッシュなどを配布する啓発活動への参加 無効 3

1	ほとんどの活動に参加したい	9	12%	3	あまり参加したくない	17	23%
2	ある程度参加したい	36	49%	4	全く参加したくない	8	11%

以下は全員の方にお聞きします。

Q3 あなたの区の明推協活動の現状について、当てはまるものを1つ選んで番号に をつけてください。

無回答 11 無効 3

1	積極的に参加している人が多い	235	29%	3	積極的に参加している人は少ない	125	16%
2	半数程度が積極的に参加している	190	24%	4	わからない	240	30%

Q4 あなたは、年1回発行の「明推協たより」を読まれていますか。1つ選んで番号に をつけてください。

無回答 11 無効 3

1	毎年読んでいる	360	45%	3	全く読んでいない	40	5%
2	読んだことはある	299	37%	4	見たことがない	91	11%

Q5 次の「明推協」の活動のうち、あなたが関心のあるものはどれでしょうか。当てはまるものをすべて選んでください。

無効 3

1	啓発事業の企画・運営	190	24%	4	明推協たより、チラシ、ポスター作成などの広報活動	193	24%
2	話し合い活動などの学習会の参加	260	32%	5	その他()	18	2%
3	ウェットティッシュなど物品配布	265	33%	6	いずれも関心がない	70	9%

Q6 区の「明推協」の活動に関して、「投票率の向上」に対してどれほど役立っていると思いますか。それぞれについて1つ選んで番号に をつけてください。

(1) 区民まつり等での啓発活動

無回答 20 無効 3

1	役立っている	72	9%	4	役立っていない	35	4%
2	ある程度役立っている	434	54%	5	実施していない	20	2%
3	あまり役立っていない	220	27%				

(2) ポスターコンクール作品の展示

無回答 21 無効 3

1	役立っている	112	14%	4	役立っていない	41	5%
2	ある程度役立っている	410	51%	5	実施していない	29	4%
3	あまり役立っていない	188	23%				

(3) 政治講演会の実施

無回答 40 無効 3

1	役立っている	159	20%	4	役立っていない	38	5%
2	ある程度役立っている	376	47%	5	実施していない	48	6%
3	あまり役立っていない	140	17%				

(4) 中学校等への投票機材の貸出し

無回答 175 無効 3

1	役立っている	160	20%	4	役立っていない	24	3%
2	ある程度役立っている	250	31%	5	実施していない	104	13%
3	あまり役立っていない	88	11%				

(5) 啓発物品の作成と配布

無回答 39 無効 3

1	役立っている	88	11%	4	役立っていない	35	4%
2	ある程度役立っている	400	50%	5	実施していない	29	4%
3	あまり役立っていない	210	26%				

Q7 区の「明推協」の活動について、当てはまるものをそれぞれ1つ選んで番号に をつけてください。

(1) 所属する区の「明推協」は、外部の人たちとの交流がさかんである

無回答 45 無効 3

1	そう思う	19	2%	3	あまりそう思わない	424	53%
2	ある程度そう思う	182	23%	4	そう思わない	131	16%

(2) 活動内容の決定には、推進員等の意見がよく反映されている

無回答 68 無効 3

1	そう思う	48	6%	3	あまりそう思わない	330	41%
2	ある程度そう思う	267	33%	4	そう思わない	88	11%

(3) 活動内容について、推進員等同士の話し合いがよくもたれている

無回答 44 無効 3

1	そう思う	29	4%	3	あまりそう思わない	368	46%
2	ある程度そう思う	197	25%	4	そう思わない	163	20%

(4) 区の「明推協」においては、推進員間の相互の信頼関係が構築されている

無回答 49 無効 3

1	そう思う	70	9%	3	あまりそう思わない	266	33%
2	ある程度そう思う	317	39%	4	そう思わない	99	12%

(5) 区の「明推協」の活動では、推進員等の中の役割分担がはっきりしている

無回答 67 無効 3

1	そう思う	85	11%	3	あまりそう思わない	297	37%
2	ある程度そう思う	250	31%	4	そう思わない	102	13%

Q8 あなたが区の「明推協」の活動を通じて得られたものは何でしょうか。それぞれについて当てはまるものを1つ選んで番号に をつけてください。

(1) 地域における人間関係が広がった

無回答 33 無効 3

1	そう思う	84	10%	3	あまりそう思わない	267	33%
2	ある程度そう思う	327	41%	4	そう思わない	90	11%

(2) 地域における様々な活動への参加が増えた

無回答 37 無効 3

1	そう思う	81	10%	3	あまりそう思わない	316	39%
2	ある程度そう思う	264	33%	4	そう思わない	103	13%

(3) 地域の問題への関心が高まった

無回答 34 無効 3

1	そう思う	106	13%	3	あまりそう思わない	224	28%
2	ある程度そう思う	371	46%	4	そう思わない	66	8%

(4) 投票参加への意欲が向上した

無回答 32 無効 3

1	そう思う	361	45%	3	あまりそう思わない	99	12%
2	ある程度そう思う	270	34%	4	そう思わない	39	5%

(5) さいたま市政に対する関心が高まった

無回答 34 無効 3

1	そう思う	238	30%	3	あまりそう思わない	134	17%
2	ある程度そう思う	348	43%	4	そう思わない	47	6%

Q9 区の「明推協」活動について、あなたはどの程度満足していますか。当てはまるものを1つ選んで番号に をつけてください。

無回答 55 無効 3

1	満足している	69	9%	3	あまり満足していない	235	29%
2	ある程度満足している	395	49%	4	満足していない	47	6%

Q10 市と区の「明推協」の関係について、あなたはどのように考えますか。当てはまるものを1つ選んで番号に をつけてください。

無回答 33 無効 3

1	市と区で役割分担し、連携して活動していくべき。	377	47%	3	その他(6	1%
2	区独自で活動していくべき	128	16%	4	よくわからない	257	32%

Q11 「明推協」について、投票率向上に向け、あなたはどのような手法が良いとお考えですか。それぞれについて当てはまるものを1つ選んで番号に をつけてください。

(1) 幅広い年齢層で推進員等を構成する必要がある

無回答 29 無効 3

1	そう思う	398	50%	3	あまりそう思わない	68	8%
2	ある程度そう思う	280	35%	4	そう思わない	26	3%

(2) 公募の推進員等を増やす必要がある

無回答 32 無効 3

1	そう思う	192	24%	3	あまりそう思わない	215	27%
2	ある程度そう思う	301	37%	4	そう思わない	61	8%

(3) 地区別に組織を分割し、活動を行う必要がある

無回答 41 無効 3

1	そう思う	126	16%	3	あまりそう思わない	235	29%
2	ある程度そう思う	327	41%	4	そう思わない	72	9%

(4) 推進員等同士のコミュニケーションを増やす必要がある

無回答 36 無効 3

1	そう思う	166	21%	3	あまりそう思わない	199	25%
2	ある程度そう思う	355	44%	4	そう思わない	45	6%

(5) 推進員等の会費制により、活動を行う必要がある

無回答 39 無効 3

1	そう思う	44	5%	3	あまりそう思わない	328	41%
2	ある程度そう思う	148	18%	4	そう思わない	242	30%

(6) 活動の企画について、推進員等が自主的に行う必要がある

無回答 45 無効 3

1	そう思う	78	10%	3	あまりそう思わない	264	33%
2	ある程度そう思う	324	40%	4	そう思わない	90	11%

(7) 推進員等が明推協の活動について、学習を行う場が必要である

無回答 31 無効 3

1	そう思う	171	21%	3	あまりそう思わない	155	19%
2	ある程度そう思う	408	51%	4	そう思わない	36	4%

(8) 未成年(中学生・高校生)や大学生にも推進員等に参加してもらうことが必要である

無回答 28 無効 3

1	そう思う	150	19%	3	あまりそう思わない	228	28%
2	ある程度そう思う	262	33%	4	そう思わない	133	17%

Q12 あなたは、次の制度や組織、団体について、どの程度信頼していますか。それぞれについて1つ選んで番号に をつけてください。

(1) 選挙制度

無回答 21 無効 3

1	かなり信頼できる	232	29%	4	ほとんど信頼できない	21	3%
2	ある程度信頼できる	391	49%	5	わからない	36	4%
3	あまり信頼できない	100	12%				

(2) 政党

無回答 22 無効 3

1	かなり信頼できる	26	3%	4	ほとんど信頼できない	147	18%
2	ある程度信頼できる	240	30%	5	わからない	44	5%
3	あまり信頼できない	322	40%				

(3) 国会

無回答 19 無効 3

1	かなり信頼できる	23	3%	4	ほとんど信頼できない	187	23%
2	ある程度信頼できる	200	25%	5	わからない	38	5%
3	あまり信頼できない	334	42%				

(4) 中央省庁

無回答 18 無効 3

1	かなり信頼できる	37	5%	4	ほとんど信頼できない	110	14%
2	ある程度信頼できる	297	37%	5	わからない	80	10%
3	あまり信頼できない	259	32%				

(5) マスコミ

無回答 20 無効 3

1	かなり信頼できる	12	1%	4	ほとんど信頼できない	134	17%
2	ある程度信頼できる	274	34%	5	わからない	50	6%
3	あまり信頼できない	311	39%				

Q13 今年4月に行われた統一地方選挙の啓発活動において、あなたが見たり聞いたりしたものが
あります。あるものをすべて選んで番号に をつけてください。 無効 3

- | | | | | | | | |
|---|---|-----|-----|----|---------------------------------------|-----|-----|
| 1 | 駅前などでの街頭啓発 | 465 | 58% | 7 | 「選挙のごあんない」(公民館、図書館等に配置された市選管発行の選挙啓発紙) | 288 | 36% |
| 2 | 市・区役所・街頭啓発時等で配布される啓発チラシ・啓発資材(反射シート・花の種) | 430 | 53% | 8 | 選挙管理委員会のホームページ | 46 | 6% |
| 3 | 駅の自動改札、路線バス、銀行、デパートでのステッカー広告 | 131 | 16% | 9 | デパート・歩道橋・行政機関等に掲げた横断幕・懸垂幕 | 245 | 30% |
| 4 | 市・区役所の車に貼られた啓発ステッカー | 232 | 29% | 10 | デパート・百貨店での、投票参加を呼びかける館内放送 | 32 | 4% |
| 5 | 主要駅、市・区役所の掲示板、デパートに貼られている啓発ポスター | 254 | 32% | 11 | この中のどれも見聞きしない | 17 | 2% |
| 6 | 「市報さいたま」、「彩の国だより」等の広報誌での啓発 | 603 | 75% | | | | |

Q14 投票率が低い原因について、そうだと思う番号すべてに をつけてください。 無効 3

- | | | | | | | | |
|---|--------------------------|-----|-----|----|------------------|-----|-----|
| 1 | 仕事が忙しい人が多い | 74 | 9% | 7 | 政治に関心や興味のない人が多い | 552 | 69% |
| 2 | 旅行・レジャーにでかける人が多い | 68 | 8% | 8 | 面倒くさいと思っている人が多い | 307 | 38% |
| 3 | 支持する政党や候補者のない人が多い | 507 | 63% | 9 | ついうっかりしていた人が多い | 27 | 3% |
| 4 | 魅力ある候補者がいない | 495 | 62% | 10 | 選挙があることを知らない人が多い | 41 | 5% |
| 5 | 投票しても世の中が変わらないと思っている人が多い | 619 | 77% | | | | |

Q15 選挙を棄権することについて、次の中のどれに近い考えをお持ちですか。1つ選んで番号に
を付けて下さい。 無回答 65 無効 3

- | | | | | | | | |
|---|---|-----|-----|---|--------------------------------------|----|----|
| 1 | 選挙権は、国民に与えられた政治参加の機会であるから、棄権はいけない | 346 | 43% | 4 | 政治家に反省を求めるために、むしろ一人でも多くの有権者が棄権した方がよい | 3 | 0% |
| 2 | 当選しても公約を守らない政治家がいるなど、有権者として無力感を感じないわけではないが、棄権はやはりよくない | 264 | 33% | 5 | 棄権するかしないかは個人の自由なので、別に構わないと思う | 23 | 3% |
| 3 | 政治の現状を考えると棄権するのも無理はない | 95 | 12% | 6 | その他() | 5 | 1% |

F1 あなたのお住まいの区はどちらですか。

無回答 5 無効 3

1	西区	83	10%	5	中央区	97	12%	8	南区	165	21%
2	北区	72	9%	6	桜区	90	11%	9	緑区	31	4%
3	大宮区	95	12%	7	浦和区	46	6%	10	岩槻区	26	3%
4	見沼区	91	11%								

F2 あなたが区の「明推協」の推進員等になられてからどのくらい経ちますか。無回答 18 無効 3

1	2年未満	212	26%	3	4年以上6年未満	179	22%
2	2年以上4年未満	208	26%	4	6年以上	184	23%

F3 お住まいの区の「明推協」における役職（該当する項目すべて）

無効 3

1	会長・副会長・監事・理事	90	11%	2	推進委員	108	13%	3	推進員	573	71%
---	--------------	----	-----	---	------	-----	-----	---	-----	-----	-----

F4 あなたは男性ですか、女性ですか。

無回答 8 無効 3

1	男性	474	59%	2	女性	319	40%
---	----	-----	-----	---	----	-----	-----

F5 あなたの年齢について以下のあてはまる番号に をつけてください。

無回答 10 無効 3

1	25歳未満	0	0%	4	35 - 39歳	4	0%	7	50 - 54歳	29	4%	10	65 - 69歳	191	24%
2	25 - 29歳	0	0%	5	40 - 44歳	6	1%	8	55 - 59歳	48	6%	11	70 - 74歳	239	30%
3	30 - 34歳	1	0%	6	45 - 49歳	15	2%	9	60 - 64歳	100	12%	12	75歳以上	158	20%

F6 明推協について、何かご意見がありましたらご自由にお書きください。



長い時間ご協力いただきまして、ありがとうございました。
この調査票を返信用封筒に入れてお送りください。
よろしくお願いいたします。

「さいたま市明推協推進員等意識調査」クロス集計結果

Q7 (1)所属する区の「明推協」は、外部の人たちとの交流がさかんである

		そう思う	そう思わない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	25% (53)	68% (145)	93% (198)
	2年以上4年未満	21% (43)	71% (148)	92% (191)
	4年以上6年未満	26% (47)	70% (125)	96% (172)
	6年以上	31% (57)	66% (122)	97% (179)
	合計	26% (200)	69% (540)	94% (740)

		そう思う	そう思わない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	37% (34)	60% (55)	98% (89)
	推進委員	31% (34)	65% (70)	96% (104)
	推進員	24% (135)	71% (404)	94% (539)

		そう思う	そう思わない	合計
性別	男性	26% (124)	69% (327)	95% (451)
	女性	24% (78)	69% (221)	94% (299)
	合計	25% (202)	69% (548)	94% (750)

		そう思う	そう思わない	合計
年齢	60歳未満	28% (29)	66% (68)	94% (97)
	60-64歳	18% (18)	74% (74)	92% (92)
	65-69歳	21% (41)	73% (140)	94% (181)
	70-74歳	22% (53)	72% (173)	95% (226)
	75歳以上	38% (61)	58% (92)	96% (153)
	合計	25% (202)	69% (547)	94% (749)

Q7 (2)活動内容の決定には、推進員等の意見がよく反映されている

		そう思う	そう思わない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	34% (73)	56% (118)	90% (191)
	2年以上4年未満	36% (74)	54% (113)	90% (187)
	4年以上6年未満	40% (72)	53% (95)	93% (167)
	6年以上	49% (90)	45% (83)	94% (173)
	合計	39% (309)	52% (409)	92% (718)

		そう思う	そう思わない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	60% (55)	37% (34)	98% (89)
	推進委員	46% (50)	46% (50)	93% (100)
	推進員	36% (205)	55% (318)	91% (523)

		そう思う	そう思わない	合計
性別	男性	38% (183)	54% (258)	92% (441)
	女性	40% (129)	49% (155)	89% (284)
	合計	39% (312)	52% (413)	91% (725)

		そう思う	そう思わない	合計
年齢	60歳未満	37% (38)	56% (58)	93% (96)
	60-64歳	31% (31)	56% (56)	87% (87)
	65-69歳	35% (68)	53% (102)	89% (170)
	70-74歳	36% (87)	56% (134)	92% (221)
	75歳以上	55% (88)	39% (62)	94% (150)
	合計	39% (312)	52% (412)	91% (724)

Q7 (3)活動内容について、推進員等同士の話し合いがよくもたれている

		そう思う	そう思わない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	24% (50)	69% (147)	93% (197)
	2年以上4年未満	23% (48)	71% (147)	94% (195)
	4年以上6年未満	32% (57)	65% (116)	97% (173)
	6年以上	37% (69)	58% (107)	95% (176)
	合計	29% (224)	66% (517)	95% (741)

		そう思う	そう思わない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	48% (44)	48% (44)	97% (88)
	推進委員	34% (37)	63% (68)	97% (105)
	推進員	24% (140)	70% (399)	94% (539)

		そう思う	そう思わない	合計
性別	男性	28% (132)	68% (322)	95% (454)
	女性	29% (93)	63% (200)	92% (293)
	合計	28% (225)	66% (522)	94% (747)

		そう思う	そう思わない	合計
年齢	60歳未満	26% (27)	66% (68)	92% (95)
	60-64歳	24% (24)	67% (67)	91% (91)
	65-69歳	24% (46)	69% (133)	93% (179)
	70-74歳	27% (64)	68% (162)	95% (226)
	75歳以上	40% (64)	57% (91)	97% (155)
	合計	28% (225)	66% (521)	94% (746)

Q7 (4)区の「明推協」においては、推進員間の相互の信頼関係が構築されている

		そう思う	そう思わない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	42% (90)	50% (107)	93% (197)
	2年以上4年未満	40% (83)	53% (110)	93% (193)
	4年以上6年未満	53% (94)	43% (77)	96% (171)
	6年以上	62% (114)	35% (64)	96% (178)
	合計	49% (381)	46% (358)	94% (739)

		そう思う	そう思わない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	60% (55)	37% (34)	98% (89)
	推進委員	56% (60)	41% (44)	96% (104)
	推進員	46% (265)	47% (272)	94% (537)

		そう思う	そう思わない	合計
性別	男性	46% (220)	49% (233)	95% (453)
	女性	51% (162)	40% (128)	91% (290)
	合計	48% (382)	45% (361)	93% (743)

		そう思う	そう思わない	合計
年齢	60歳未満	52% (54)	42% (43)	94% (97)
	60-64歳	38% (38)	50% (50)	88% (88)
	65-69歳	41% (78)	52% (99)	92% (177)
	70-74歳	48% (115)	46% (109)	94% (224)
	75歳以上	61% (97)	37% (59)	98% (156)
	合計	48% (382)	45% (360)	93% (742)

Q7 (5)区の「明推協」の活動では、推進員等の中の役割分担がはっきりしている

		そう思う	そう思わない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	37% (78)	56% (119)	93% (197)
	2年以上4年未満	36% (74)	55% (114)	90% (188)
	4年以上6年未満	46% (83)	47% (84)	93% (167)
	6年以上	51% (95)	42% (77)	93% (172)
	合計	42% (330)	50% (394)	92% (724)

		そう思う	そう思わない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	48% (44)	48% (44)	97% (88)
	推進委員	48% (52)	46% (50)	94% (102)
	推進員	40% (228)	52% (297)	92% (525)

		そう思う	そう思わない	合計
性別	男性	38% (183)	56% (266)	94% (449)
	女性	47% (149)	41% (130)	87% (279)
	合計	42% (332)	50% (396)	91% (728)

		そう思う	そう思わない	合計
年齢	60歳未満	48% (49)	46% (47)	93% (96)
	60-64歳	36% (36)	46% (46)	82% (82)
	65-69歳	34% (65)	57% (110)	91% (175)
	70-74歳	42% (100)	51% (123)	93% (223)
	75歳以上	51% (81)	44% (70)	94% (151)
	合計	42% (331)	50% (396)	92% (727)

Q9 区の「明推協」活動について、あなたはどの程度満足していますか。

		満足している	満足していない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	51% (108)	42% (89)	93% (197)
	2年以上4年未満	59% (122)	37% (76)	95% (198)
	4年以上6年未満	57% (102)	35% (62)	92% (164)
	6年以上	68% (126)	26% (49)	95% (175)
	合計	58% (458)	35% (276)	94% (734)

		満足している	満足していない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	70% (64)	26% (24)	97% (88)
	推進委員	61% (66)	36% (39)	97% (105)
	推進員	57% (326)	36% (207)	93% (533)

		満足している	満足していない	合計
性別	男性	55% (260)	40% (193)	95% (453)
	女性	63% (200)	27% (87)	90% (287)
	合計	58% (460)	35% (280)	93% (740)

		満足している	満足していない	合計
年齢	60歳未満	59% (61)	34% (35)	93% (96)
	60-64歳	59% (59)	33% (33)	92% (92)
	65-69歳	54% (104)	37% (71)	91% (175)
	70-74歳	56% (135)	37% (89)	94% (224)
	75歳以上	63% (100)	32% (51)	94% (151)
	合計	58% (459)	35% (279)	93% (738)

Q11(1) 幅広い年齢層で推進員等を構成する必要がある

		そう思う	そう思わない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	86% (183)	11% (23)	97% (206)
	2年以上4年未満	84% (175)	14% (29)	98% (204)
	4年以上6年未満	84% (151)	11% (19)	95% (170)
	6年以上	84% (156)	12% (23)	97% (179)
	合計	85% (665)	12% (94)	97% (759)

		そう思う	そう思わない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	88% (80)	9% (8)	97% (88)
	推進委員	91% (98)	7% (8)	98% (106)
	推進員	84% (481)	13% (74)	97% (555)

		そう思う	そう思わない	合計
性別	男性	84% (402)	12% (59)	97% (461)
	女性	85% (270)	11% (35)	96% (305)
	合計	84% (672)	12% (94)	96% (766)

		そう思う	そう思わない	合計
年齢	60歳未満	85% (88)	12% (12)	97% (100)
	60-64歳	89% (89)	10% (10)	99% (99)
	65-69歳	85% (163)	10% (19)	95% (182)
	70-74歳	83% (199)	13% (32)	97% (231)
	75歳以上	83% (132)	13% (20)	95% (152)
	合計	85% (671)	12% (93)	96% (764)

Q11(2)公募の推進員等を増やす必要がある

		そう思う	そう思わない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	59% (125)	37% (78)	96% (203)
	2年以上4年未満	66% (138)	31% (64)	97% (202)
	4年以上6年未満	61% (110)	35% (62)	96% (172)
	6年以上	59% (109)	37% (68)	96% (177)
	合計	61% (482)	35% (272)	96% (754)

		そう思う	そう思わない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	68% (62)	30% (27)	98% (89)
	推進委員	64% (69)	32% (35)	96% (104)
	推進員	62% (356)	34% (196)	96% (552)

		そう思う	そう思わない	合計
性別	男性	65% (312)	30% (145)	96% (457)
	女性	55% (177)	40% (128)	96% (305)
	合計	61% (489)	34% (273)	96% (762)

		そう思う	そう思わない	合計
年齢	60歳未満	54% (56)	42% (43)	96% (99)
	60-64歳	67% (67)	29% (29)	96% (96)
	65-69歳	61% (117)	34% (65)	95% (182)
	70-74歳	61% (146)	36% (85)	97% (231)
	75歳以上	63% (101)	32% (51)	95% (152)
	合計	61% (487)	34% (273)	96% (760)

Q11(3)地区別に組織を分割し、活動を行う必要がある

		そう思う	そう思わない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	59% (125)	36% (77)	95% (202)
	2年以上4年未満	55% (114)	41% (85)	96% (199)
	4年以上6年未満	59% (105)	37% (66)	96% (171)
	6年以上	56% (104)	38% (70)	94% (174)
	合計	57% (448)	38% (298)	95% (746)

		そう思う	そう思わない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	64% (58)	33% (30)	97% (88)
	推進委員	55% (59)	41% (44)	95% (103)
	推進員	56% (322)	39% (226)	96% (548)

		そう思う	そう思わない	合計
性別	男性	58% (276)	37% (178)	95% (454)
	女性	55% (175)	39% (124)	94% (299)
	合計	57% (451)	38% (302)	95% (753)

		そう思う	そう思わない	合計
年齢	60歳未満	51% (53)	46% (47)	97% (100)
	60-64歳	58% (58)	36% (36)	94% (94)
	65-69歳	52% (100)	41% (79)	93% (179)
	70-74歳	59% (142)	36% (86)	95% (228)
	75歳以上	61% (98)	33% (52)	94% (150)
	合計	57% (451)	38% (300)	95% (751)

Q11(4)推進員等同士のコミュニケーションを増やす必要がある

		そう思う	そう思わない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	62% (132)	35% (75)	98% (207)
	2年以上4年未満	68% (142)	28% (59)	97% (201)
	4年以上6年未満	61% (109)	33% (59)	94% (168)
	6年以上	70% (130)	25% (46)	95% (176)
	合計	65% (513)	30% (239)	96% (752)

		そう思う	そう思わない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	73% (66)	25% (23)	98% (89)
	推進委員	72% (78)	24% (26)	96% (104)
	推進員	64% (368)	32% (182)	96% (550)

		そう思う	そう思わない	合計
性別	男性	68% (322)	28% (135)	96% (457)
	女性	61% (196)	33% (106)	95% (302)
	合計	65% (518)	30% (241)	95% (759)

		そう思う	そう思わない	合計
年齢	60歳未満	58% (60)	38% (39)	96% (99)
	60-64歳	56% (56)	37% (37)	93% (93)
	65-69歳	64% (122)	32% (62)	96% (184)
	70-74歳	67% (159)	29% (70)	96% (229)
	75歳以上	76% (121)	19% (31)	95% (152)
	合計	65% (518)	30% (239)	95% (757)

Q11(5)推進員等の会費制により、活動を行う必要がある

		そう思う	そう思わない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	22% (46)	75% (160)	97% (206)
	2年以上4年未満	26% (55)	69% (144)	96% (199)
	4年以上6年未満	20% (35)	73% (131)	93% (166)
	6年以上	29% (53)	68% (125)	96% (178)
	合計	24% (189)	71% (560)	96% (749)

		そう思う	そう思わない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	31% (28)	66% (60)	97% (88)
	推進委員	31% (33)	68% (73)	98% (106)
	推進員	22% (124)	74% (424)	96% (548)

		そう思う	そう思わない	合計
性別	男性	24% (115)	70% (336)	95% (451)
	女性	24% (75)	72% (229)	95% (304)
	合計	24% (190)	71% (565)	95% (755)

		そう思う	そう思わない	合計
年齢	60歳未満	18% (19)	79% (81)	97% (100)
	60-64歳	24% (24)	69% (69)	93% (93)
	65-69歳	18% (35)	76% (145)	94% (180)
	70-74歳	28% (67)	68% (162)	96% (229)
	75歳以上	28% (45)	66% (106)	94% (151)
	合計	24% (190)	71% (563)	95% (753)

Q11(6)活動の企画について、推進員等が自主的に行う必要がある

		そう思う	そう思わない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	48% (102)	48% (102)	96% (204)
	2年以上4年未満	49% (102)	47% (97)	96% (199)
	4年以上6年未満	49% (87)	44% (79)	93% (166)
	6年以上	55% (102)	39% (73)	95% (175)
	合計	50% (393)	45% (351)	95% (744)

		そう思う	そう思わない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	62% (56)	35% (32)	97% (88)
	推進委員	57% (62)	39% (42)	96% (104)
	推進員	48% (274)	47% (270)	95% (544)

		そう思う	そう思わない	合計
性別	男性	49% (233)	46% (220)	95% (453)
	女性	52% (166)	41% (131)	93% (297)
	合計	50% (399)	44% (351)	94% (750)

		そう思う	そう思わない	合計
年齢	60歳未満	45% (46)	51% (53)	96% (99)
	60-64歳	52% (52)	39% (39)	91% (91)
	65-69歳	44% (85)	50% (96)	94% (181)
	70-74歳	50% (119)	46% (110)	96% (229)
	75歳以上	61% (98)	31% (50)	93% (148)
	合計	50% (400)	44% (348)	94% (748)

Q11(7)推進員等が明推協の活動について、学習を行う場が必要である

		そう思う	そう思わない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	71% (150)	26% (55)	97% (205)
	2年以上4年未満	74% (153)	24% (49)	97% (202)
	4年以上6年未満	71% (127)	24% (43)	95% (170)
	6年以上	75% (138)	22% (41)	97% (179)
	合計	72% (568)	24% (188)	96% (756)

		そう思う	そう思わない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	79% (72)	19% (17)	98% (89)
	推進委員	73% (79)	24% (26)	97% (105)
	推進員	73% (416)	24% (138)	97% (554)

		そう思う	そう思わない	合計
性別	男性	71% (339)	25% (120)	96% (459)
	女性	73% (234)	22% (70)	95% (304)
	合計	72% (573)	24% (190)	96% (763)

		そう思う	そう思わない	合計
年齢	60歳未満	72% (74)	25% (26)	97% (100)
	60-64歳	69% (69)	27% (27)	96% (96)
	65-69歳	71% (137)	23% (44)	94% (181)
	70-74歳	70% (167)	27% (64)	97% (231)
	75歳以上	79% (126)	17% (27)	96% (153)
	合計	72% (573)	24% (188)	96% (761)

Q11(8)未成年(中学生・高校生)や大学生にも推進員等に参加してもらうことが必要である

		そう思う	そう思わない	合計
区の「明推協」の 推進員等になっ てからの年数	2年未満	55% (116)	42% (90)	97% (206)
	2年以上4年未満	50% (105)	47% (98)	98% (203)
	4年以上6年未満	47% (85)	47% (85)	95% (170)
	6年以上	52% (97)	44% (82)	97% (179)
	合計	51% (403)	45% (355)	97% (758)

		そう思う	そう思わない	合計
「明推協」におけ る役職	会長・副会長・監事・理事	58% (53)	40% (36)	98% (89)
	推進委員	48% (52)	50% (54)	98% (106)
	推進員	51% (293)	46% (261)	97% (554)

		そう思う	そう思わない	合計
性別	男性	49% (233)	47% (225)	96% (458)
	女性	54% (173)	42% (134)	96% (307)
	合計	51% (406)	45% (359)	96% (765)

		そう思う	そう思わない	合計
年齢	60歳未満	57% (59)	39% (40)	96% (99)
	60-64歳	60% (60)	39% (39)	99% (99)
	65-69歳	47% (91)	47% (91)	95% (182)
	70-74歳	50% (119)	46% (111)	96% (230)
	75歳以上	48% (76)	48% (77)	96% (153)
	合計	51% (405)	45% (358)	96% (763)

さいたま市明推協推進員等意識調査 結果報告書

平成 24 年 3 月発行

企画・分析 埼玉大学社会調査研究センター長 松本 正生教授

編集・発行 さいたま市明るい選挙推進協議会

さいたま市選挙管理委員会

住 所 さいたま市浦和区常盤 6 丁目 4 番 4 号

郵便番号 330-9588

電話番号 048-829-1773

メールアドレス senkyo@city.saitama.lg.jp

この冊子は 1,150 部作成し、1 部あたりの印刷経費は 62 円（概算）です。